

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (720), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善策及び展開方向. Includes a comment field for the project.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (728), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (729), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 (健全な経営体制の確立), ②実施計画への位置づけ, ③事業主体 (市), ④対象地区 (全市), ⑤事業期間, ⑥担当職員数 (3人), ⑦事業費 (2,760千円), ⑧施策の位置づけ (62202)
(2) 目的: 下水道事業の健全経営を確保するため...
(3) 事業内容: 市内の各家庭での排水設備工事が法令等に違反せず円滑に行えるよう...
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標(期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応: 代替案検討

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) 目標設定は適切か?
(6) 事業費削減の工夫をしているか?
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (730), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for current status and future directions.

Final summary table with columns for evaluation comments and future directions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (732), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	734	課コード	0603	会計種別	公共下水道事業特別会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	-------------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 維持管理の充実	実施計画への位置づけ		●有 ○無		②部課名	建設部・下水道課		
		個別事業 排水設備の審査及び竣工検査								
	③事業主体	●市 ○その他 ( )		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市					
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.2人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初) 20,736千円 (うち人件費 1,760千円)				
				(変更後)	18,919千円 (うち人件費 1,760千円)					
⑧施策の位置づけ	施策コード	62201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	衛生的で快適な生活環境を確保するため、市街化区域内の下水道整備を計画的に進めるとともに、既存施設の耐震化やマンホールトイレシステムの整備を行います。また、老朽化に伴う改修や不明水によるマンホールからの汚水の噴出防止など、適切な維持管理を進めるとともに、計画的な改築に取り組みます。			事業目的	排水設備が、下水道法及び下水道条例の規定する基準に適合しているかを書類審査及び現地検査の実施。				
(3) 事業内容	内容	家庭や事業所などから排出される汚水を下水道本管に流す排水設備が、下水道法及び条例に規定する基準に適合し、適切な排水機能を備えるため書類審査を実施し、工事完成後現地検査を行う。			当該年度執行計画	随時 ・排水設備等新設等確認申請書類審査数 530件 ・排水設備等新設等確認申請現地検査数 530件 ・市道占用掘削許可申請書類審査数 110件 ・国道・県道掘削許可申請書類審査数 5件				
		当該年度活動結果指標	排水設備申請書類審査・検査件数		単位	件	想定値	530		
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	排水設備新設等確認申請書類及び現地検査は、すべて基準に適合。				直接	排水設備新設等確認申請書類審査件数		件	521	530
令和2年度	排水設備新設等確認申請書類及び現地検査は、すべて基準に適合。				直接	排水設備新設等確認申請書類審査件数		件		540
令和3年度	排水設備新設等確認申請書類及び現地検査は、すべて基準に適合。				直接	排水設備新設等確認申請書類審査件数		件		550
(7) 事業実施上の課題と対応	汚水管への不明水混入の原因の一つとみられる排水設備の誤接続を監視、指導するための体制(システム)づくりの検討を図る。				代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			公共樹設置工事費 測量及び実施設計業務委託 囑託職員報酬額(2号囑託)	15,552 540 3,515		公共樹設置工事費 測量及び実施設計業務委託 囑託職員報酬額(2号囑託)	14,850 495 1,814		公共樹設置工事費 測量及び実施設計業務委託 囑託職員報酬額(2号囑託)	14,850 495 1,814
		予算(決算)額	合計	19,607	合計	17,159	合計	17,159	合計	17,159
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	
	一般財源		0		0		0		0	
	その他の財源	■特会 □受益 □基金 □その他	19,607	■特会 □受益 □基金 □その他	17,159	■特会 □受益 □基金 □その他	17,159	■特会 □受益 □基金 □その他	17,159	
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.2		0.2		0.2		0.2	
	正職員人件費		1,760		1,760		1,760		1,760	
	囑託職員報酬額		3,515		1,000		3,631		3,631	
	臨時職員賃金		0		0		0		0	
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		21,367		18,919		18,919		18,919	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			40.32千円/件		35.7千円/件		30.59			

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	公共下水道への接続に係る排水設備工事は個人負担で行うが、適正な強度と構造を確保するために、受託施工者である我孫子市下水道指定工事店を指導し、かつ排水設備の現地完成検査を実施するため。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 下水道が適正に機能するためには、必要な事業である。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 下水道条例により、申請者は市長の確認と市職員の検査を受けなければならないため。	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他				該当なし		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他				該当なし		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (件)	目標値(b) (件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	●①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ●不要	
	521	530	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (件)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 申請件数は、当初見込みより少なかったが、概ね想定どおり。		
					521	98.3			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		●①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>		
	18,919	2,448			15,935	84.23			
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等> 想定していた申請件数より少なかった。新設公樹設置(公費負担)の申請が少なかった。				
	11.46								
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		●①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
	2.8	単位	費用単位	●①単年度の指標: 目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標: (目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 当初見込みより申請件数が少なかったため	
		件	10万円			3.27	116.79		

3. 事後評価									
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価コメント	改善策及び展開方向
本事業は、排水設備及び排水施設が基準通りに施工されていることが必要不可欠なことから今後も現状どおりに推進して行く。	

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	736	課コード	0603	会計種別	公共下水道事業特別会計	予算の種類	□政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	-------------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 維持管理の充実	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	建設部・下水道課			
	③事業主体	個別事業 汚水中継ポンプ場維持管理	④対象地区	■我孫子 ■天王台 ■湖北 □新木 □布佐 □全市						
	⑤事業期間	●市 ○その他 ( )	⑥担当職員数	4人 (換算人数)			0.4人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 0千円	当該(開始)年度	(当初)	14,081千円 (うち人件費 3,520千円)					
	⑧施策の位置づけ	施策コード 62201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無			
(2) 目的	施策目的・展開方向	衛生的で快適な生活環境を確保するため、市街化区域内の下水道整備を計画的に進めるとともに、既存施設の耐震化やマンホールトイレシステムの整備を行います。また、老朽化に伴う改修や不明水によるマンホールからの汚水の噴出防止など、適切な維持管理を進めるとともに、計画的な改築に取り組みます。			事業目的	ポンプ場の維持管理をすることで、下水道を使用している市民が、安心して利用できるよう管理することは、生活基盤の最低条件でもあることから。				
(3) 事業内容	内容	内容			当該年度執行計画	・日本地所中継ポンプ場 (H31.4.1~H32.3.31) ・白山・栄・東我孫子・青山台マンホールポンプ施設 (H31.4.1~H32.3.31) ・台地地先モデル事業施設(月1回の保守点検) ・湖北台地先モデル事業施設(月1回の保守点検)				
					当該年度活動結果指標	維持管理日数	単位	日	想定値	245
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	適正な維持管理、快適な利用環境				直接	ポンプ施設の維持管理を適切に行い、トラブル等で稼働停止を未然に防ぐために点検した日数		日	244	244
令和2年度	適正な維持管理、快適な利用環境				直接	ポンプ施設の維持管理を適切に行い、トラブル等で稼働停止を未然に防ぐために点検した日数		日		244
令和3年度	適正な維持管理、快適な利用環境				直接	ポンプ施設の維持管理を適切に行い、トラブル等で稼働停止を未然に防ぐために点検した日数		日		244
(7) 事業実施上の課題と対応	マンホールポンプ等の管理、点検は熟練した技術者が必要である。マンホールポンプ施設の部品等も老朽化したものから順次交換する必要があり、コストの削減は難しい。職員直営による維持管理も考えられるが、特殊性、幅広い経験、専門知識が必要であることから効率が悪く、民間委託の方が適正な管理ができるものと思われる。				代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		マンホールポンプ消耗品費	50	マンホールポンプ消耗品費	45	マンホールポンプ消耗品費	45	マンホールポンプ消耗品費	45	
		汚水ポンプ場光熱水費	1,845	汚水ポンプ場光熱水費	1,425	汚水ポンプ場光熱水費	1,425	汚水ポンプ場光熱水費	1,425	
		汚水ポンプ場修繕料	4,682	汚水ポンプ場修繕料	3,168	汚水ポンプ場修繕料	3,168	汚水ポンプ場修繕料	3,168	
汚水ポンプ場通信運搬費	133	汚水ポンプ場通信運搬費	142	汚水ポンプ場通信運搬費	142	汚水ポンプ場通信運搬費	142			
汚水ポンプ場草刈委託料	429	汚水ポンプ場草刈委託料	429	汚水ポンプ場草刈委託料	429	汚水ポンプ場草刈委託料	429			
汚水ポンプ場樹木管理委託料	102	汚水ポンプ場樹木管理委託料	102	汚水ポンプ場樹木管理委託料	102	汚水ポンプ場樹木管理委託料	102			
汚水ポンプ場等維持管理委託料	6,455	汚水ポンプ場等維持管理委託料	4,520	汚水ポンプ場等維持管理委託料	4,520	汚水ポンプ場等維持管理委託料	4,520			
汚水ポンプ場手数料	8									
汚水ポンプ場給水申込納付金	108									
予算(決算)額	合計		13,812	合計	9,831	合計	9,831	合計	9,831	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	
	起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	
	一般財源		0		0		0		0	
その他の財源	■特会 □受益 □基金 □その他	13,812	■特会 □受益 □基金 □その他	9,831	■特会 □受益 □基金 □その他	9,831	■特会 □受益 □基金 □その他	9,831		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.3		0.4		0.3		0.3		
	正職員人件費	2,640		3,520		2,640		2,640		
	嘱託職員報酬額	0		285		730		730		
	臨時職員賃金額	0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	16,452		13,351		12,303		12,471			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	67.15千円/日		54.49千円/日		50.42					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	公共下水道が支障なく運営できるように、不良箇所の早期発見・修繕を行う必要がある。なお、公共下水道を経営する場合の維持、管理、修繕、改築その他の管理は、下水道法第3条により市町村が行うこととなっている。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> ポンプ施設の保守点検を行い、不良箇所の早期発見に努め、支障なく運営している。				○要 ●不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 <その他の内容>				■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ●不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他 <その他の内容>								
参加・協働の工夫	参加・協働の内容				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				改善検討
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容>				該当なし 実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				○要 ●不要
環境への配慮	配慮の視点				実施した具体的な内容				改善検討
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容>				該当なし 環境への配慮				○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(日)	目標値(b)(日)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成		
	244	244	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(日)	達成率(%) (f/b)×100	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 基準日数で維持管理が行われたため。		
					244	100			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>			
	13,351	3,101	<削減の内容>	12,303	92.15				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		
	日	10万円			1.98	108.2			

3. 事後評価									
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	本事業は、ポンプ施設の保守点検業務であり、今後も引き続き実施していく必要がある。	改善案及び展開方向
----	--	-----------

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (738), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for fiscal years 2019, 2020, and 2021.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a '評価コメント' field for feedback.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (739), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and checkboxes for assessment.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for final assessment and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (740), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a progress status table.

評価コメント (Evaluation Comments) and 改善策及び展開方向 (Improvement and Development Directions).

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (741), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (□政策 □経常 ■なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a progress status legend.

Final evaluation table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement measures and development direction).

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	742	課コード	0603	会計種別	公共下水道事業特別会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	-------------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 健全な経営体制の確立	実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	建設部・下水道課			
	③事業主体	個別事業 公共下水道事業供用開始	④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市						
	⑤事業期間	●市 ○その他 ( )	⑥担当職員数	3人 (換算人数) 0.4人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 0千円	当該(開始)年度	(当初)	4,673千円 (うち人件費 3,520千円)					
	⑧施策の位置づけ	施策コード 62202	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	下水道事業の健全経営を確保するため、未接続世帯への働きかけにより水酸化率を高めるとともに、下水道使用料や受益者負担金の未納者への督促を強化し、増収に努めます。また、地方公営企業法の適用に取り組みます。			事業目的	公共下水道の供用開始及び終末処理場における下水の処理開始に当たり、あらかじめ公共下水道管理者が必要事項の公示及び縦覧を行ない、周知を図る。				
(3) 事業内容	内容	公共下水道の本管布設工事後、下水道法第9条の規定により、公共下水道の供用及び処理開始にかかる公示、縦覧を行う。			当該年度執行計画	4月上旬に平成30年度に工事の完了区域に対し、公共下水道の供用及び処理開始にかかる公示、縦覧を行う。5月に千葉県手賀沼下水道事務所へ公示面積調査及び公示の写しを添えて報告する。平成31年2月に、平成32年度の流域下水道処理開始区域に係る処理開始予定書及び処理区域普及見込み調査を提出し、ヒアリングを経て手賀沼流域下水道の処理開始通知(下水道法第25条の6)を取得する。				
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標	単位	回	想定値	1
当該年度	下水道法第9条に基づく公共下水道の供用及び処理開始にかかる公示、縦覧を行なう。				直接	公示回数	回		実績値	1
令和2年度	下水道法第9条に基づく公共下水道の供用及び処理開始にかかる公示、縦覧を行う。				直接	公示回数	回			1
令和3年度	下水道法第9条に基づく公共下水道の供用及び処理開始にかかる公示、縦覧を行なう。				直接	公示回数	回数			1
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	平成30年度		平成31年度				令和2年度		令和3年度	
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		処理区分開始区域データ作成 下水道供用開始平面図 囀託職員報酬額(2号囀託)	151 1,000		処理区分開始区域データ作成 下水道供用開始平面図 囀託職員報酬額(2号囀託)	153 500	153 500		処理区分開始区域データ作成 下水道供用開始平面図 囀託職員報酬額(2号囀託)	153 500
	予算(決算)額	合計		1,151	合計		653	653	合計	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	0	補助率 0%	0	0
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	0	補助率 0%	0	0
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	0	充当率 0%	0	0
	一般財源		0		0	0	0		0	0
	その他の財源	■特会 □受益 □基金 □その他	1,151	■特会 □受益 □基金 □その他	653	653	653	■特会 □受益 □基金 □その他	653	653
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.35		0.4	0.4			0.35	0.35
	正職員人件費		3,080		3,520	3,520			3,080	3,080
	囀託職員報酬額		1,000		544	544			1,000	1,000
	臨時職員賃金		0		0	0			0	0
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		4,231		4,173	4,173			3,733	3,733
(11) 単位費用	事業費/活動結果指標		4,231千円/回	4,173千円/回		4,173				

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	下水道法第9条、千葉県流域下水道維持管理要綱第5条並びに同10条により義務付けられているため。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった				○要 ●不要
	<想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 財源確保のため、市で実施する必要がある。								
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他				■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <市実施の具体的な内容・必要性の理由> 市が整備した下水道について、迅速に整備箇所を把握し、下水道の共用箇所を正確に公示するため市が行う必要がある。				○要 ●不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				□②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				
参加・協働の工夫	参加・協働の内容				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				○要 ●不要
	工夫の具体的な内容				参加・協働の程度・内容				
環境への配慮	配慮の視点				実施した具体的な内容				○要 ●不要
	取組む内容				環境への配慮				
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(回)	目標値(b)(回)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		●①目標値達成 ○②目標値未達成	
	1	1	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(回)	100		<目標を達成した理由/未達成となった原因> 迅速に整備箇所を把握し、期日までに公示することができた。	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	事業費削減率(%)	1.37	実績値(g)(千円)	対事業費(%)	●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	0.02	0.02	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%)	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 前年度と同様の業務であり、事業費は概ね適正である。		

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	前年度整備工事後完了箇所を把握し、下水道普及のため今後も引き続き供用開始の公示を漏れなく行い、公共水域の水質の保全を推進していく。				改善策及び展開方向					
	評価コメント									

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (743), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a comment box for evaluation.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (1519), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a comment field for the project.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (1689), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a section for evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (1883), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a progress status row.

Final evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	2049	課コード	0603	会計種別	公共下水道事業特別会計	予算の種類	■政策 ■経常 □なし
-------	------	------	------	------	-------------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)													
(1) 事業概要	①事業名	基本事業	下水道事業の健全経営の確保		実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	建設部・下水道課				
		個別事業	消費税及び地方消費税の申告・納税										
	③事業主体	●市 ○その他 ( )			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市							
	⑤事業期間	~			⑥担当職員数	6人 (換算人数)		0.6人					
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	41,449千円		当該(開始)年度	(当初)	38,170千円 (うち人件費 5,280千円)						
				(変更後)		24,469千円 (うち人件費 5,280千円)							
⑧施策の位置づけ	施策コード	62202	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)				
(2) 目的	施策目的・展開方向	下水道事業の健全経営を確保するため、未接続世帯への働きかけにより水化率を高めるとともに、下水道使用料や受益者負担金の未納者への督促を強化し、増収に努めます。また、地方公営企業法の適用に取り組みます。			事業目的	消費税及び地方消費税の適正な申告に努める。							
(3) 事業内容	内容	消費税及び地方消費税の申告書を作成し、納税をする。			当該年度執行計画	平成31年9月30日までに、平成30年度分の確定申告を行い、納税をする。							
					当該年度活動結果指標	適正な納税をするための、確定申告を行う回数。	単位	回	想定値	1			
								実績値		1			
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値			
当該年度	適正な確定申告を行い、納税をする。				直接	適正な納税をするための、確定申告を行う回数。		回	1	1			
令和2年度	適正な確定申告を行い、納税をする。				直接	適正な納税をするための、確定申告を行う回数。		回		1			
令和3年度	適正な確定申告を行い、納税をする。				直接	適正な納税をするための、確定申告を行う回数。		回		1			
(7) 事業実施上の課題と対応	我孫子市公共下水道事業特別会計は、2020年4月企業会計化することで、消費税の算出方法が変更となる。特定収入の取扱いや消費税改正など、公営企業の消費税に関しては難関な部分が多く、公営企業の消費税について専門性を有する公認会計士、税理士等と相談し、適正な申告、納税を行っていく必要がある。				代替案検討	○有 ●無							
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度					
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)			
			消費税業務支援事業委託料 消費税及び地方消費税(雨水分含む)	249 13,400		消費税及び地方消費税(雨水分含む) (3月補正) 消費税業務支援事業委託料 申告書作成、提出及び税務代理 ・公営企業会計化に伴う 2020年度予算書類等の作成指導	32,472 △13,701 253 165		消費税及び地方消費税(雨水分含む) 消費税業務支援事業委託料 申告書作成、提出及び税務代理 ・公営企業会計化に伴う 税務・会計顧問及び決算書類作成 指導 月額40,000円*12月	32,472 165 528		消費税及び地方消費税(雨水分含む) 消費税業務支援事業委託料 申告書作成、提出及び税務代理	32,472 253
		予算(決算)額	合計	13,649	合計	19,189	19,189	合計	33,165	合計	32,725		
		国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%
県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%		
起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%		
一般財源		0			0			0			0		
その他の財源	■特会 □受益 □基金 □その他	13,649	■特会 □受益 □基金 □その他	19,189	19,189	■特会 □受益 □基金 □その他	33,165	■特会 □受益 □基金 □その他	32,725				
換算人数(人)		0.45		0.6	0.6		0.6		0.45				
正職員人件費		3,960		5,280	5,280		5,280		3,960				
嘱託職員報酬額		0		0	0		0		0				
臨時職員賃金額		0		0	0		0		0				
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		17,609		24,469	24,469		38,445		36,685				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		17,609千円/回		24,469千円/回	24,469								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	消費税及び地方消費税の納税義務があるため。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 課税事業者であり、納税義務があるため。				○要 ●不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容> 市に申告納税義務があるため。		■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 市に申告納税義務があるため。		○要 ●不要	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要	
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(回)	目標値(b)(回)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	●①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ●不要		
	1	1	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(回)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 消費税及び地方消費税の正しい申告を行ったため。	○要 ●不要		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	実施予定の対策	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過	事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	○要 ●不要	
		24,469	△6,860	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託	24,469	100	<超過理由等>		○要 ●不要	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		●①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 建設事業費の減額により、納付税額が減った。	○要 ●不要
	0		単位	費用単位	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100				
			回	10万円	0	NaN(非数値)				

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	消費税及び地方消費税の正しい申告を行うため今後も現状どおり推進していく。				評価コメント					
					改善案及び展開方向					

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2061), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価項目, 評価コメント, 改善策及び展開方向.



事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2166), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status and comments.

Final summary table with columns for evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (2170), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed data table for costs and performance.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status and comments.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2171), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a comment field for future actions.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (2172), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 評価コメント, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (2176), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns for current status, evaluation comments, and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (2179), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed financial breakdown table.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 縮小, etc.)

Final evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (2182), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (2203), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed data table for budget and personnel costs.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for current status and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (2208), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a '評価コメント' (Evaluation Comment) field.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (2209), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策), 経常 ( ), なし ( )

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status, expansion, contraction, and other actions.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (2225), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and environment.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for current status and improvement directions.